



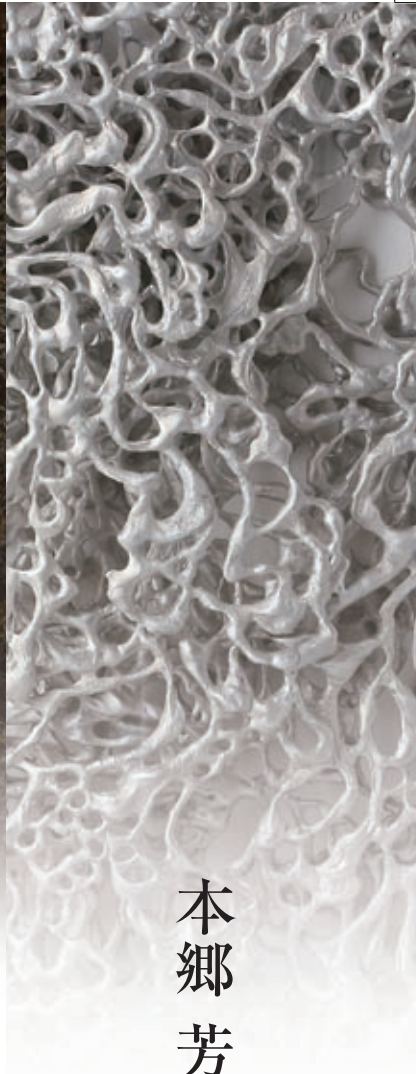
小川
剛



坂倉
正紘



馬場
隆志



本郷
芳哉

-Sculptures-
共振現象
II



共振現象 II – Sculptures –

小川 剛・坂倉 正紘・馬場 隆志・本郷 芳哉

2020年11月4日(水)→10日(火)

岡山天満屋 5階 美術画廊・美術ギャラリー

ごあいさつ

あいさつ文ダミーこの度、天満屋岡山本店にてグループ展「共振現象」を開催させて頂くこととなりました。

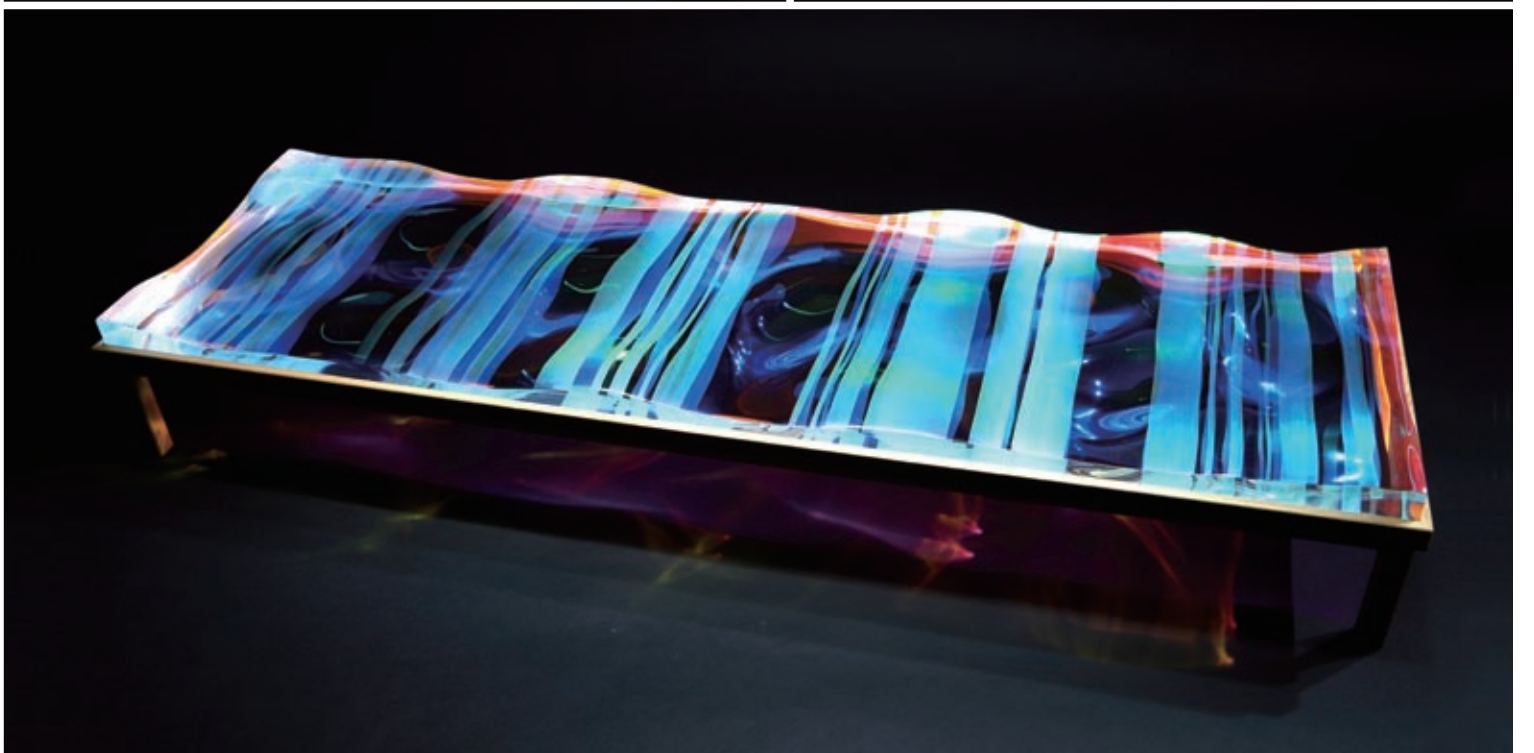
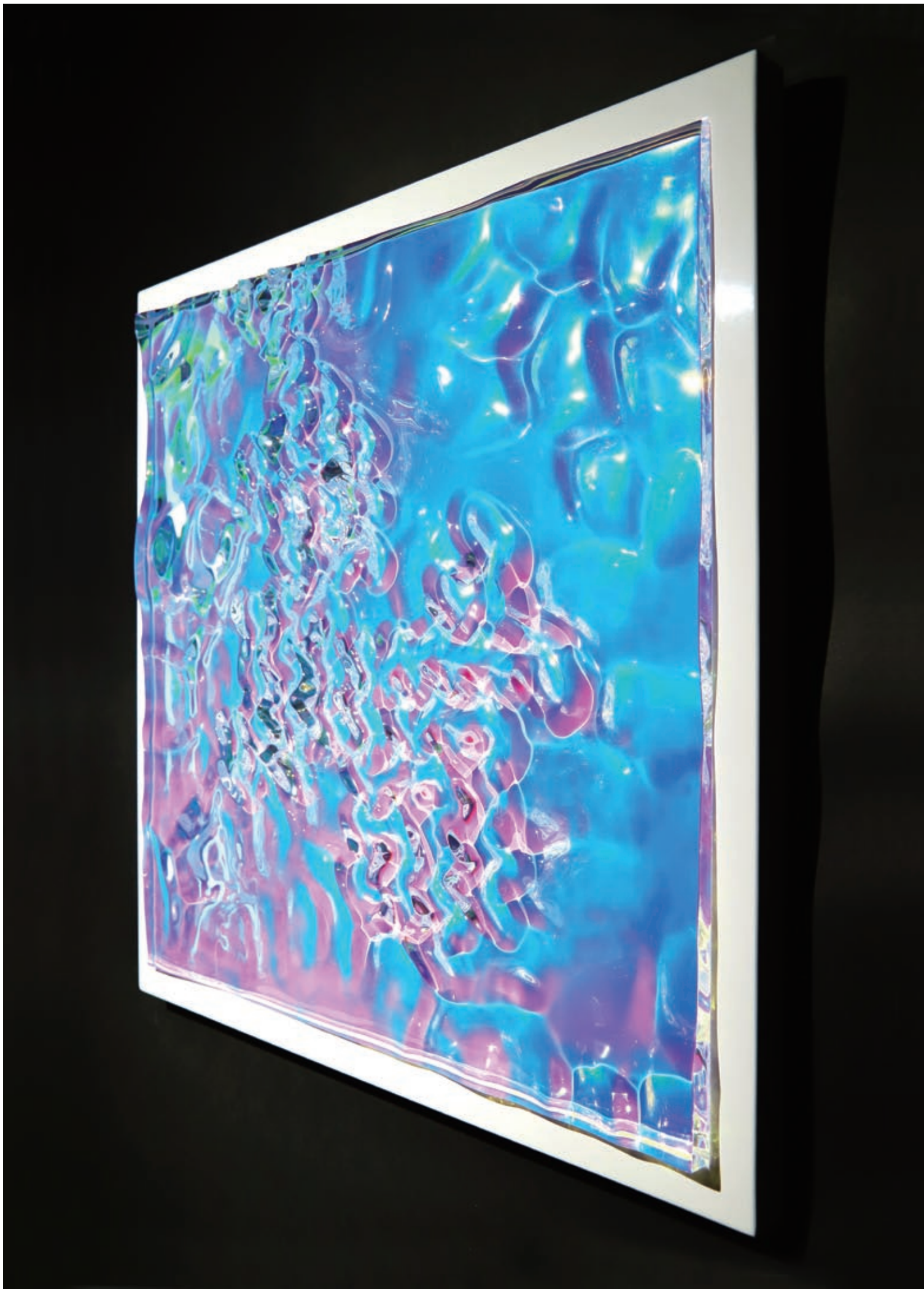
本展に参加する4人は東京藝術大学彫刻科で時を同じくして学んだ、謂わば同志です。

「芸は身を助く」とはよく言ったもので、学生時の経験が糧となっているでしょう。卒業後も萩焼・石彫・備前焼・木彫と、各々の専門分野で活動の場を広げています。

異なるフィールドの作品が一堂に会する本展。それぞれの作品が響き合い作者自身、思いもよらない化学反応があるのではと期待しています。

是非、会場に足を運んでいただきご高覧頂ければ幸いです。

作家一同



左/O1 Liquid prism 縦65×横65×奥行6cm
中上/O2 Liquid prism 縦23×横23×奥行6cm
右上/O3 Liquid prism 縦18×横18×奥行6cm
右下/O4 Vapor prism 幅103×奥行33×高13cm



小川 剛 Go Ogawa

1981年 神奈川県生まれ
2007年 東京藝術大学彫刻科卒業
2009年 東京藝術大学大学院彫刻専攻修了
2011年 アーティスト集団 C-DEPOT 所属



左／S1 long long journey 幅103×奥行17.5×高53cm
中上／S2 A mountain 幅19×奥行11×高22cm
右上／S3 shell 幅21×奥行7.5×高6cm
右下／S4 daidarabochi 幅12×奥行6.5×高15cm



坂倉 正紘 Masahiro Sakakura

1983年 山口県生まれ。父は十五代 坂倉新兵衛
2009年 東京藝術大学大学院彫刻専攻 修了
2011年 京都市伝統産業技術者研修修了
2017年 明日への扉(CSディスカバリーチャンネル)出演
2019年 ブレイク前夜(BSフジ)出演
2019年 共振現象I(岡山天満屋)出品
2019年 現在形の陶芸萩大賞展V 佳作受賞

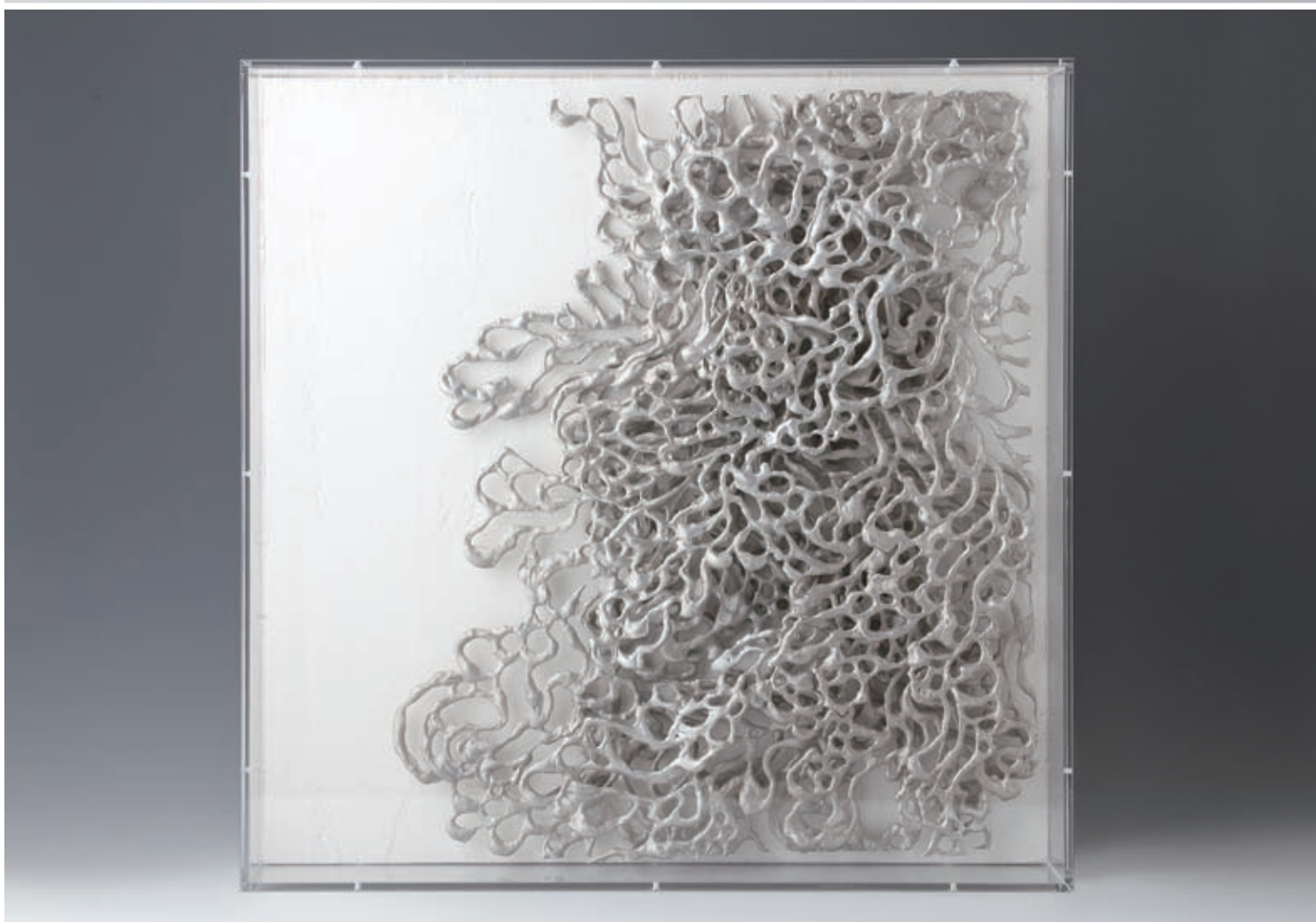


左/B1 大地の器 幅46×奥行27.5×高40cm
右/B2 大地の器 幅44×奥行34.5×高46.5cm



馬場 隆志 Takashi Baba

1983年 岡山県生まれ。父は備前焼作家 馬場祥輔
2006年 東京藝術大学彫刻科卒業
2011年 I氏賞 最終選考選出
2012年 JR備前片上駅前にモニュメント制作
2013年 馬場隆志×大橋家住宅(国指定重要文化財 大橋家住宅)
2015年 大和日英基金「The Power of Bizen」展(イギリス・ロンドン)
2016年 招待出展と講演会(中国北京「匠心傳承」)
2017年 ADIHEX(アブダビ) に出展、Gallery life seeding(台湾)にて展示
2019年 共振現象I(岡山天満屋)出品



左上／H1 Appearance-cut out:vol.1 縦50×横50×奥行6cm
左下／H2 Appearance-cut out:vol.2 縦50×横50×奥行6cm
右上／H3 ゆら 幅37×奥行12×高30cm(左)
H4 ゆら 幅39.5×奥行18×高30cm(右)
中下／H5 Receding memory-マクガルモノ 幅25×奥行10×高43cm
右下／H6 Receding memory-トオリミチ 幅30×奥行6.5×高25cm



本郷 芳哉 Yoshiya Hongo

1982 年埼玉県生まれ。2009 年 東京藝術大学大学院美術研究科修了。彫刻家。個展、グループ展、芸術祭、レジデンス、アートフェア、パーマネントワークなど幅広く活動している。「存在」「関係性」「時間」「記憶」「自然」などをキーワードに、素材と向き合い制作していくことで得ることのできる体験的な感覚を通して、「人が生きるとは何か」「存在することとは何か」という問いと向き合い、彫刻作品を制作している。
HP:<https://www.yoshiyahongo.com/>



TENMAYA